

第152回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成21年9月10日(木) 11:00~12:30

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 8人
出席委員数 6人

出席委員の氏名 青木 敬信(委員長)
早川 富美子(副委員長)
片岡 真理
片山 貴之
古磯 勝子
森内 律子

欠席委員の氏名 島田 恭子
須賀 英之

放送事業者側出席者 神野 俊彦(代表取締役社長)
池田 喜一(取締役放送部長)
佐藤 望(放送部部長代理)
平沢 友幸(放送部)

4 議題 番組の試聴及び意見交換

5 議事の概要 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

6 議事の内容

(1) 番組の試聴および意見交換

8月28日(金)の21:30~21:55に放送した「Dr.まるの研究室の隣のカフェテリア」の試聴と意見交換を行った。

事業者 この番組は、8月から放送を開始したエフエム栃木制作の新番組であり、毎週金曜日の21:30~21:55に放送しています。近年、中高生の理科離れが問題となっていますが、この番組は、製造業が多く立地する栃木県の子供達に科学に対し興味を持ってもらうことを目的として、パーソナリティのDr.まる(丸 幸弘)とゆっこちゃん(佐藤 由紀子)が、おもしろい科学の話の繰り広げます。時にはゲストがカフェテリアにやってきておもしろい実験なども実施していきます。本日は、20分程度のダイジェスト版を試聴していただき、ご意見を伺いたいと存じます。

委員 番組の企画自体は、おもしろいものであり、とても興味を持って聞こうと思った。番組スタートの音楽を聴いたときには、とても気持ちいい思い、どんな話が始まるのか、わくわく感があったが、2人のパーソナリティの会話にスピード感の違いがあり、うまく聞き取れないし、バランスが悪いと感じた。Dr.まるは、人柄がとても良さそうな感じで、人間的な良さが伝わってくるが、放送の対象者である中高生にはインパクトが弱いのではないかと感じた。中高生に科学の楽しさが良く伝わらなかったのではないかと感じた。話し方にもっとインパクトがほしい。Dr.まるの持っているものを活かして、中高生にどうアピールするか、工夫が必要であると感じた。

委員 ゆっこちゃんは、意図的に子どもっぽい雰囲気を出していたものと思うが、研究者の助手という設定であれば、もっと優秀な助手としての設定や感じを出したほうが良いのではないか。中高生よりもっと年少者向けの番組であるかのようなイメージが浮かんだ。Dr.まるは、知識が豊富であるので、話し方の技術的な部分でもっとインパクトやメリハリを付けた方がより伝わりやすいのではないかと感じた。また、実験の内容を全部放送するのではなく、重要な部分のみを放送するなど、メリハリをつけたほうが良い。最後にトテット君のウラ話があったが、この部分はもう少し工夫が必要ではないかと感じた。

委員 DNA という難しいテーマの実験をリアルタイムで追っていくのは、冗長すぎる感がある。中にはラジオを消してしまう人がいるのではないかと思う。

委員 Dr.まるの声についてであるが、優しい感じの声で、親しみやすさはあるが、声がこもってしまう感じがあるので、もっとハッキリ聞こえるように話したほうが良い。全体としても、科学に興味のない人は退屈に感じるのではないか。実験を音でわかりやすく説明するのは難しいことであると思うが、全体として、科学は楽しいという感じは伝わってこなかったように思う。実験内容について目で見て理解できるよう、番組とホームページを連動させるなどの工夫をすれば、良い番組になって行くものと思う。番組制作の意図は素晴らしいものであるので、若者に受け入れられるような工夫をして番組を育ててほしい。

委員 音だけで実験を伝えようとする試みであるが、実験内容を全部伝えるのは、なかなか難しいと感じた。

委員 私は、今回放送テーマのDNAに関心があるので興味深く聞いたが、興味のない人は、長く聞かないのではないか。中高生の理科離れを課題としているのであれば、彼らがこれまでに経験したことのある実験を取り上げ、さらに深く展開するなどの方向であれば、興味を感じてもらえるのではないかと思う。イメージが湧かないテーマを取り上げても、放送を聞いてもらえないのではないか。テーマの取り上げ方が重要であると思う。

委員 Dr.まるの話し方は、大事なところが聞き取れなかった。すてきな声をしているので、これは技術的になんとかなるのではないか。耳から聞く実験は、イメージづくりが困難であると思われ、大変だなーと感じたが、実験を全部聞かせるのではなく、トピック的なものを入れてもいいのではないか。たとえば、DNAを研究することで生活の役に立つことなどを伝えるということでもいいのではないか。企画は素晴らしいので、もっと工夫をすれば、素晴らしい番組になると思う。

委員 ターゲットは中高生であるが、音楽やパーソナリティの話し方、トテット君の話し方など、小学校低学年向けに聞こえた。今回のテーマの DNA を映像で見たことのある人はイメージできたと思うが、そうでない人は、放送を聞いても、なかなかイメージが浮かばなかったのではないかと思う。ラジオに向くテーマを設定する必要があると思う。話の進行については、ゆっこちゃんが疑問を投げかけ、Dr. まるが説明を加えるという進行にしたほうが、もっと伝える力が高まるのではないかと思う。番組の企画・ねらいは、栃木県の産業構造から見ても意欲的でとてもすばらしいものであるので、ブラッシュアップして効果が高まるものにしてほしい。

(2) その他

特になし。

(3) 次回開催日程について

次回の開催を10月8日(木)にすることについて、全出席委員の了解を得た。

7 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

なし

8 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送：9月27日(日)午後7時55分の「レディオベリー インフォメーション」内。

(2) 書面：本社事務所に備え置き。

(3) インターネット：エフエム栃木ホームページ内。

9 その他の参考事項

なし